

※本資料は、今後の当局（IASB・FASB・ASBJ等）の動向、方針、制度に対する弊社の見解を示す資料であり、その内容の正確性または完全性を、（明示的にも暗示的にも）表明あるいは保証するものではありません。

第17号

Oct-2013

## IASBがプロジェクト計画を更新(2013年9月)

IASB(国際会計基準審議会)は、2013年9月23日に、プロジェクトの作業計画を更新しました。  
以下は、金融商品に関する主なプロジェクトを前回の更新内容と比較した表です。

プロジェクト	公表物等	前回までの作業計画 (2013年6月)	更新後の作業計画	コメント
分類と測定 (限定的な改善)	再審議	2013年Q2~Q4	—	「分類と測定」に関し、限定的な改善の検討の公開草案を開示しています。2013年3月末にコメント受付が終了しており、再審議を中です。今回、最終基準を2014年Q1~Q2に公表予定であることが発表されました。
	最終基準書	—	→ 2014年Q1~Q2	
減損	再審議	2013年Q3~Q4	—	2013年3月に再公開草案が開示され、現在コメントに対する再審議中です。FASBのCECLモデルへのコメントを踏まえた議論の展開が期待されています。今回、2014年Q1~Q2で最終基準書化する方針が公表されました。
	最終基準書	—	→ 2014年Q1~Q2	
一般的なヘッジ会計	最終基準書	2013年Q3~Q4	→ 2013年Q4	レビュードラフトが、2012年9月に公表されました。最終基準書の公表は第4四半期の予定です。弊社では、レビュードラフトを受け、対応方針を検討中です。
マクロヘッジ会計	ディスカッション ペーパー	2013年Q3~Q4	→ 2013年Q4	マクロヘッジは、現在、XNETの開発計画には入っていません。対応が必要な場合は、弊社担当CEIにご相談ください。
概念 フレームワーク	ディスカッション ペーパー	2013年7月 公表済	2013年7月 公表済	概念フレームワークのディスカッションペーパーが7月に公表されました。2014年1月14日まで、IFRSの財務諸表のあり方のベースが議論されます。この中にはOCIの表記やリサイクリングが含まれています。

※1本資料は、IASBのプロジェクト計画表を基にXNETにて編集しております。  
※2上記スケジュールのQ及びHは、1月スタートを基準とした四半期、半期を指しています。